

日本共産党
流山北部後援会

ニュースあすなろ

2026年9月
第331号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
(部内資料)

志位議長訴え「公共を取り戻そう！」

12日、日本共産党志位和夫議長は船橋の演説会で「統一地方選挙で『公共を取り戻そう』をスローガンに県議選の松崎候補と船橋市議選5人の候補全員当選を勝ち取ろう」と訴えました。党県議選は能登地震で多

く、日本共産党志位和夫議長は船橋の演説会で「統一地方選挙で『公共を取り戻そう』をスローガンに県議選の松崎候補と船橋市議選5人の候補全員当選を勝ち取ろう」と訴えました。党県議選は能登地震で多

く、日本共産党志位和夫議長は船橋の演説会で「統一地方選挙で『公共を取り戻そう』をスローガンに県議選の松崎候補と船橋市議選5人の候補全員当選を勝ち取ろう」と訴えました。党県議選は能登地震で多

9月議会 豪雨被災者支援・物価高騰対策

8月に発生した千葉県豪雨災害。被災されたすべての皆様にお見舞いを申し上げます。

日本共産党千葉県地方議員団は、一日も早い復旧・復興を願い、省庁

(24日)、県要請(25日)、流山市要請(26日)を行い、線状降水帯の急な発生という経過を踏まえて「避難所の整備」と「避難を支える整備」、「ボランティア対応」について、また、市民の暮らしと生業への支援等。被災

再稼働やめ 原発から撤退を!!

高市政権の暴走への抗議が広がり、支持率が下落を始めています。補完勢力や極右勢力も正体を現れ、政治的に失速する中、政権と対決し、国民的対案を掲げる日本共産党の値打ちが見えやすくなっています。

こうした中で世界に大きな変化が起きています。①アメリカの帝国主義支配が大きく揺らいでいること ②気候変動、人口知能の急激な進化の可能性と同時に危険と不安など資本主義体制の矛盾が深刻化しマルクス主義が起きていることです。

こんにちは 植田和子です



意見書提出を求める陳情書」など、合計6本の陳情審査と介護保険の決算・補正予算の審査があります。

3人の主な質問内容

- ①防災・減災の強化について(能登半島・熊本地震と千葉県豪雨の教訓を生かした対策について)
- ②市長の政治姿勢について
- ③学校給食について
- ④不登校を含む長期欠席児童生徒への対応について
- ⑤教職員の欠員状況について
- ⑥35人学級の進捗状況について
- ⑦気候非常事態宣言について(これは、私の議会報告会の時に「書くならないための策はないのか?」という市民の方からの声を受けて小田桐議員が質問します。)
- ⑧市指定ごみ袋について

この9月議会では、市民が主人公の市政へ「公開性を重んじた本来の教育委員会会議の運営を求める陳情書」「学校給食完全無償化に向けた財政支援を国・県に求め

者への物価高騰対策が一步前進しました。党市議団の要望・要請項目が生きた形になりました。

9月議会では、防災・減災の対策強化(高橋光議員)や、附属幼稚園存続(教育福祉委員会・植田和子議員)、学校給食無償化(いぬいり議員)が市民の要望に応えます。

ヘッドライト

高市政権のもとで積極財政と称して軍事産業を新たな成長産業として国が支援し、拡大が進む。武器の生産、販売、輸出、戦艦まで輸出、戦艦機の共同開発等とどまることを知らない。研究者はこれに協力すれば、補助金を出す。その結果、国民の生活は苦しいのに、株価は上がり続ける▼「楽天グループ」は迎撃用ドローンの生産で成長するドイツのヘルシングと提携した。そして将来ドローンの国内生産も目指すとい

「通販生活」に拍手

「通販生活」は、50年掲げて来た「平和・反原発」の理念に反するからだ。「我々の会員に説明がつかない。大切にしていた信頼を失うわけにはいかない」▼「マスメディア」も含め、企業は利益追求・販路拡大は資本主義社会では避けられない。しかし企業としての矜持が求められる。投資家も社会的責任があるはずだ。「戦争になれば買物どころではない」と通販生活の憲法9条を守る英断に拍手を送りたい。

東深井28号公園の階段に手すり!! 市民からの要望 実現!

ニュース
あすなろ7
月号に掲載
した東深井



四季の森東端にある緑道公園の階段に手すりが取り付けられました。ご近所の方から「高齢者の方が上り下りするの植木につかまりながらの姿に手すりがあると良いな」の要望

「平和のための戦争展・流山」 戦争だけは絶対にはじめてはいけない

第4回「平和のための戦争展・流山」(後援流山市教育委員会)が流山市生涯学習センターで9月5・6日の2日間開催されました。メインタイトルは「戦争だけは絶対にはじめてはいけない」です。

5日は新日本婦人の会流山支部の「梨の花」の皆さんによる朗読「無言館ものがたり」です。無言館は長野県上田市にあり、戦争で亡くなった画学生が残した絵を展示しています。



四国での出会い旅で

満喫。四国最
東端の蒲生田
岬、最西端の

四国の旅は、自然の偉大さと恐ろしさを体験する旅でした。

前半は雨にたたられ、

倒木が行く手を阻むこと3回。土砂崩れで道路の通行止めが2回。避難指示のメールも来るなど、のんびりと走っている状況ではありませんでした。

後半は暑さにやられ、標高の低い都市部で買い物をし、高い山に逃げ込むという生活でした。そんな中でも、自然を

秋吉台、平尾台とともに日本三大カルストの四国カルストは、緑の太平洋と白い石灰岩、牧場があり、牧歌的な風景が広がっていました。

また暑さをしのぐために、海で3回泳ぎ、冷たい川に何度もつかって病みつきになりました。この旅で一番きつかった



四万十川源流近く



たのが、
四万十川
の源
流まで
登った
ことです。



う激励
?!に押
され、
何とか
源流
たどり
着いた源流。

日常をまったく離れて、心おだやかに旅は、私にとって最大の妙薬でもあります。これからみなさんに甘えて旅に出たいと思っています。高野とも

第16回 流山市 高齢者の集い 市民の連帯でひとりぼっちの高齢者をなくそう

2026年10月11日(日) 13:00~16:00

流山市生涯学習センター多目的ホール

オープニングコラウス(歌) 壺中平和の旅合唱団

講演 ドクター大場の高齢者の集いへの応援歌

大場敬明(元東葛病院副院長)



に広島で被爆、様々な苦勞を重ねて生きてきたことの記録をそれぞれ上映しながら語りました。

流山市はインフラ整備を

年余り人口
も5倍近く
増え、水道

この度の熊本地震、千葉豪雨、北陸豪雨で災害に遭われた方々の皆さまに復旧を願います。今、世界的に気候変動による大規模災害が多くなっています。災害で多く報道されているのはインフラの復旧です。電気、ガス、水道、下水道です。電気、ガスは民間会社ですが、下水道は行政の管轄です。流山市も市政施行から60

まったと指摘しました。

青木さんは戦時中に軍の防空演習を痛烈に批判した勇氣あるジャーナリスト(桐生悠々)の存在にもふれながら、マスコミが弱体化している中で、戦争はダメの声を国民が堂々とあげることだ。と訴えました。

あすなろ川柳

つかの間の

減税二年後

大増税

2年間消費税食品だけの減税は2年後にどうなるのやら

●財源は

見通せぬまま

大風呂敷

高市なぜかトランプと相似形

●中道は

短命 今や空洞に



スマホで見る「審判」
QRコードから詳細をお確かめください。

お気軽にお申し込み

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ
しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 990円

スクープで話題の赤旗をあなたも読んでみませんか? 知りたい情報満載